

メイプル



(4月号 NO①)



令和 3 年 4 月 2 日
ニュージャージー日本人学校
校長 菱沼 省二

【校長より】

『世界に光を与える人に』

先日、東京調布市でお世話になっていた方に手紙を書きました。80代男性のご老人です。地域のため、東日本大震災の被災者のため、精力的に活動する方です。

京王線、仙川駅前に1本の桜の老木があります。このままだと枯れてしまいそうな衰弱した状態の高さ5mほどの桜です。この方は、この桜の老木や東日本大震災の被災者のため、毎年4月1日に桜の木の下で「夜桜チャリティーコンサート」を開いています。

ニュージャージー日本人学校は、全校生徒が55名という小さな学校です。小さな学校故に温かみがある、教師と生徒の触れ合いがたくさんある学校です。

3月9日、本校の卒業式を行いました。ご存知のように、アメリカはコロナの感染状況が日本とは桁違いに多いので、卒業生と保護者だけで迎えた、小さな卒業式でした。

とても残念だったことは、コロナの影響で本格的な合唱をすることができなかったことです。合唱の力、共に同じ曲を全力で歌う感動を共有できなかった卒業式、生徒たちがかわいそうでした。

いつの日か、日本のどこかで彼らを集め、合唱をさせたいと考えたほどです。

しかし、そんな中でも児童生徒たちは、大変前向きに生活しています。コロナ感染症の影響下で苦勞しているとは思えないほど前向きな「卒業スピーチ」を全員がステージ上でしました。

聞いているこちらが、感動するような素晴らしいスピーチばかりでした。

海外で生活するということはそれ自体、大変なことが少なくありません。しかも、コロナ感染症の中での生活です。苦勞は、並大抵のものではありません。

もちろん、調布の子供たちも頑張っていると思いますが、アメリカの地で頑張っている本校の児童生徒には、苦勞した分自分の中に素晴らしい成長がなされていると考えます。

わたくしは、今までの教員経験、校長経験を活かし、このニュージャージーの児童生徒たちが国際社会で役に立つ、平和な世界を作ることができる人間に成長してほしいと願っています。

「夜桜チャリティーコンサート」頑張ってください。2年後の4月1日には、仙川駅前に伺います。※菱沼の席を用意しておいてください。

調布の方々が1本の桜にかける情熱は、世界の平和に繋がるエネルギーだと思います。駅前の桜のような身近なものに対する愛情が、世界の幸福にもつながると考えます。

ところで、有名な「自由の女神」は、女か男か知っていますか？
「女神だから女に決まっている」と考えるたくなります。でも、それは早とちりなんです！

The Statue of Liberty → 自由の立像（中性）

男でも女でもありません。

本当の名前は、Liberty Enlightening the World（世界を照らす自由）

コロナのパンデミックで、世界中の人々がたくさん苦悩しています。しかし、その中に世界を照らす光もたくさんあります。本校児童生徒も、世界を照らす「光」になってほしいと思っています。

仙川駅前の桜のように、いつでも市民に「元気を出せよ」と励ますような存在でありたいものです。



【今年度の重点的な取り組み】

《今年度の重点項目》

- ①【ICT機器を活用した授業作りの推進】
 - ・ICT機器の長所を活用した授業（教材や指導記録、情報交換等）作りを推進する。
 - ・コロナ対策や不登校児童生徒への対策としても、遠隔授業を活用する。
 - ・ICT機器の活用とUDL教育の関係を研究する。
- ②【不登校対応と特別支援教育の充実】
 - ・相談体制を確立し、精神的な不安定を早期に発見し、対応する。
 - ・支援を必要とする児童生徒への対応をきめ細かく行う。
 - ・全ての児童生徒が、教育活動に参加できる喜びを体感できるように努める。
- ③【児童生徒会活動の充実・拡大（学校改善の取り組み体験）】
 - ・自己改善・学校改善を体験する活動を工夫する。
 - ・児童生徒自身が学校改善に参加している自覚をもてるよう、活動内容を工夫する。
 - ・「児童生徒会役員と校長の意見交換会」を定期的開催する。
- ④【英語教育・国際理解教育の推進】
 - ・ESL授業や美術（Art）を通じ、アメリカ文化に触れる。
 - ・教育活動全般（教科、学校行事、地域行事、現地校交流等）に、アメリカ理解を深める工夫を取り入れる。
 - ・国際社会で貢献できるよう、人材（社会貢献意欲、社会改善能力）を育成する。
 - ・グローバル社会貢献のため、信念と情熱をもって行動できる児童生徒を育成する。
- ⑤【「縦割り活動」による自己有用感の体験】
 - ・「縦割り活動」（初等部と中等部の交流を含む）を教育課程に多く取り入れる。
 - ・他学年との意見交流会を設定する。
 - ・学校行事（運動会、メイプル祭等）で、他学年との交流機会を多く設定する。
 - ・委員会活動を通じ、教える喜び、ふれあいの楽しさを体験する。
- ⑥【表現力の育成（教科・発表活動・ダンス・音楽）】
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の機会設定を、多くの授業に拡大する。
 - ・表現活動に対し、教職員から励ましの言葉を多くの機会に伝える。
 - ・意見発表で、相互の意見を受け入れ励まし合う。表現活動への意欲を高揚させる。
 - ・児童生徒同士が協議する場面を多く設定する。
 - ・「表現できる授業」を推奨し、喜び体験を伴った授業計画を作成する。
 - ・表現力育成に向け、教員同士が意見交換を行い、授業改善の交流を行う。
 - ・「指導と評価の一体化」に重点を置いた指導に取り組み、学習意欲高揚を図る。
- ⑦【進路指導の充実（国際社会に貢献できる進路指導・人材育成）】
 - ・進路指導を充実させ、学習意欲や効果を高揚する。
 - ・進路指導のデータを収集し、海外生活体験を生かせる進路指導を推進する。
 - 他の日本人学校との進路情報の共有
 - 学力だけに偏らない、将来と結び付けた進路指導の充実



【その他・連絡事項】①

①入学式について

4月9日（金） 14:00～ 本校 コナーズホール

○新入生（1年生＋7年生）の児童生徒数が増加する見込みです。

○新入生と保護者・家族（2名まで）の参加を原則とさせていただきます。

※幼児のいるご家庭等にご相談ください。

※来賓の会場参列はご遠慮いただきます。

※在校生は、各自の教室からZoomで参加します。

②行事への取り組み

○宿泊を伴う行事

コロナ感染予防の観点から、慎重な対応が求められます。

食事中の安全性確保、宿泊施設の感染予防の難しさなど、一つ一つ課題解決を図りたいと考えます。



《フロストバレー宿泊学習》

各宿泊施設が独立した構造となっています。

他の宿泊客と接触をほとんどもつことなく、宿泊学習することができます。安全性が高いと判断し、実施の方向で検討中です。

《修学旅行（ボストン・フィラデルフィア）》

宿泊施設の独立性が薄く、他の宿泊客と接点が多い。コロナ感染の危険性があります。早い時期に判断し、代替え行事に切り替える場合があります。

○運動会

5月15日（土）、午前中、本校校庭で実施予定です。

※雨天の予備日 5月26日（水）同時間帯

コロナ感染状況を見ながらの動きとなり、縮小内容（午前中）での実施となります。

地域（近隣住民・近隣公立学校）への配慮、アジアンヘイトの対応等、慎重に課題解決を図り、実施内容・方法を工夫したいと思います。

③新任教員が自宅待機期間（10日間）の対応

○新任教員は、現状のままだとアメリカ到着後、10日間の自宅待機が必要となります。

※アメリカ到着は、4月6日と決定しました。

○年度当初の1週間程度は、新任教員2名は、遠隔での学級経営や授業参加となります。

※児童生徒や保護者の方が不安を感じることがないようにいたします。

※ニュージャージー日本人学校への出勤は、4月19日（月）からを予定しています。

☆畠山敏（はたけやまさとし） ☆佐久間みのり（さくまみのり）

※朝夕や昼食時の対面指導は、管理職（校長・教頭）が行います。

④4月当初（4/12～4/16）の授業と下校時刻

○児童生徒の順応時間を考慮し、5校時＋6校時(30分)までとします。

○下校時刻 14時45分（通常より1時間早い）

【その他・連絡事項】②

⑤全員登校再開

前回のメイプル（学校だより）でお知らせしたように、新年度からの全員登校（週5日）を、前向きに検討しています。

※しかし、今日（4/2）現在、ニュージャージー保健局の感染危険度は、High（オレンジ）です。徐々に改善はしているものの、比較的鈍い改善状況です。

○4月5日（月）の感染状況を見て、最終決定します。

※状況によっては、全員登校再開を順延する場合があります。

○4月5日、11時00分（約45分間） Zoomで説明会を実施します。

- ①全員登校再開に向けて
- ②アレルギー対応について
- ③今年度の教育活動について

※Zoom ID：814 4055 0206 PW：070809

⑥ご家族のスクリーニング継続について

昨年度3学期から安全性向上のため、ご家族のスクリーニングに協力いただいています。

○今年度もしばらくの間、ご家族全員の「健康状態」をスクリーニングシート（本校で準備）に記録を継続します。

ご負担をかけますが、感染予防のためご協力ください。

○スクリーニングシートは、コロナ感染が発生した場合のみ、提出していただくこととなります。日常の提出はありません。記入日から「2週間を保存期間」とします。2週間以上経過したスクリーニングシートは各家庭で廃棄してください。

○先日の保護者会（2月実施）で連絡したように、アレルギー性の鼻水やくしゃみ等は、コロナ感染症のスクリーニングチェック対象とはなりません。ご承知おきください。

※NJ州保健局のガイドラインが1月に変更になりました。

⑦学校内でのソーシャルディスタンス

○3月下旬、アメリカ疾病管理予防センター(CDC)の発表がありました。

小学校内での児童同士のソーシャルディスタンスは 6フィート（183cm）から3フィート（約90cm）に変更というものです。

油断することなく、安全確保に努めます。



- 今後の予定は、コロナ感染症の状況によって変更する可能性があります。
- 急な変更は、ホームページや学校メールで連絡します。最新の情報を確認してください